

平成29年9月吉日

関係各位

一般社団法人 日本技術者連盟  
会長 星野 克美

『米国・カナダにおける原子力発電所の  
サイバー及び核セキュリティ調査団』  
派遣に伴うご案内

拝啓 時下益々ご清栄の段大慶に存じます。平素はご支援賜わり厚く御礼申し上げます。

世界的に原子力発電所のセキュリティ、とりわけサイバー・セキュリティ及び核セキュリティ確保の重要性がますます認識されるようになっておりますが、核セキュリティ（核物質防護）対策については、2014年5月にEUにおける実態調査及び2014年11月に米国・カナダにおける実態調査を行い、さらにサイバー・セキュリティ対策について2015年5月にEUにおける実態調査を行いました。今回、米国・カナダの原子力発電所におけるサイバー・セキュリティ及び核セキュリティの実態調査を行います。

趣旨・調査項目、日程等につきましては別添の参加要項をご覧頂き、ご参加をお願い申し上げます。又、本調査にあたり、ご希望される質問事項についてご意見ご助言を事務局までお寄せ下さいます様お願い申し上げます。

ご参加頂ける場合は別紙参加申込書に必要事項をご記入の上平成29年10月10日（火）までに下記、一般社団法人日本技術者連盟あてFAX（03-6229-1940）もしくはE-mail（[gyomu1@jef-site.or.jp](mailto:gyomu1@jef-site.or.jp)）にてお申込み下さい。

※お申込みについて、稟議の都合上、締切日を過ぎる場合や参加者のご変更がございます場合には、お手数ですが事務局までお問い合わせ下さい。

敬具



一般社団法人日本技術者連盟  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F  
TEL : 03-6229-1946 FAX : 03-6229-1940  
E-mail : [gyomu1@jef-site.or.jp](mailto:gyomu1@jef-site.or.jp)  
URL : <http://www.jef-site.or.jp>  
URL : <http://www.wkx21c.org>

# 『米国・カナダにおける原子力発電所のサイバー及び核セキュリティ調査団』

## 参加要項

1. テーマ : 『米国・カナダにおける原子力発電所のサイバー及び核セキュリティ調査団』
2. 期間 : 2017年11月8日（水）～11月16日（木） 9日間
3. 主催 : 一般社団法人 日本技術者連盟（J E F）
4. 団 長 : 内藤 香氏 公益財団法人核物質管理センター 元理事長  
核物質管理学会（INMM） フェロー  
核物質管理学会日本支部（INMMJ）元副会長

### ■略歴



1971年3月 東京大学大学院修士課程（原子力工学専攻）修了  
1971年4月 科学技術庁入庁。  
以来約30年間、主として原子力安全、保障措置、核物質防護等原子力規制業務に従事。  
(88～92年) 2回にわたりIAEA（国際原子力機関）に勤務し、保障措置の分野で活躍。  
（保障措置局開発・技術支援部長）。  
(97～00年、01～06年)  
IAEA保障措置常設諮問委員会（SAGSI）委員を歴任。  
核セキュリティ（核物質防護）分野では、原子力委員会原子力防護部会長として我が国の核セキュリティ確立方策をとりまとめたほか、原子力規制委員会核セキュリティ検討会メンバー及びAdSec（IAEA核セキュリティ諮問委員会）委員を歴任。  
INMM（核物質管理学会）フェロー（2012年～）、同日本支部副会長（2004年～2014年）。  
2003年4月より（財）核物質管理センター専務理事  
2012年4月公益財団法人への移行に伴い理事長就任。（2014年6月退任）

### 5. 趣 旨 :

世界的に原子力発電所のセキュリティ、とりわけサイバー・セキュリティ及び核セキュリティ確保の重要性がますます認識されるようになっておりますが、核セキュリティ（核物質防護）対策については、2014年5月にEUにおける実態調査及び2014年11月に米国・カナダにおける実態調査を行い、さらにサイバー・セキュリティ対策について2015年5月EUにおける実態調査を行いました。今回、米国・カナダの原子力発電所におけるサイバー・セキュリティ及び核セキュリティの実態調査を行います。

### 6. 調査項目 :

- ・サイバー・セキュリティ  
（ネットワーク監視、セキュリティ用機器、インシデント対応/訓練、セキュリティ対策のPDCA、サイバー・セキュリティ文化の醸成など）
- ・核セキュリティ  
（CAS警備員の能力向上方策・訓練、核セキュリティ対策の有効性評価、核セキュリティ文化醸成、インサイダー対策、出入管理（本人確認、物品・車両検査）、ドローン対策、オフサイト攻撃対策など）

**7. 予定訪問先及び概要：**※訪問先は都合により変更になる場合もございますので、予めご了承下さい。

**①The Canadian Nuclear Safety Commission (CNSC) オタワ (カナダ)**

カナダ原子力安全委員会は核セキュリティを含む原子力施設の規制機関

**②Darlington Nuclear Power Station訪問 オンタリオ (カナダ)**

トロントの東、オンタリオ湖岸に位置するDarlington原子力発電所は4基のCANDU (CANadian Deuterium Uranium) 型原子炉が稼働中である。

**③ Nuclear Energy Institute (原子力エネルギー協会) ワシントンDC (米国)**

原子力発電会社、設計・エンジニアリング、燃料供給会社、サービス会社、大学や研究所、労働団体などからなる原子力発電・原子力技術産業に関する政策機構。原子力発電・技術産業に影響する重要法制政策を立案し、規制当局や議会などにロビー活動を行い、制度実現を図る団体。核セキュリティ、サイバー・セキュリティの民間規格も作成。

**④米国エネルギー省(DOE) NNSA (国家核安全保障局) ※ ワシントンDC (米国)**

DOEは、エネルギーセキュリティ、核セキュリティ、科学的発見と技術革新、環境上の責任、および管理の改善(マネジメントエクセレンス)の5分野について、国家、経済、およびエネルギーに係る安全保障を促進すると共にこのための科学進歩と技術革新を推進する政策を進めている。

DOE/NNSAと日本は、長期に渡り原子力の平和利用が安全、セキュリティ、保障措置を確保しつつ行われるよう、協力してきた。2011年1月、日米両国は新たな核セキュリティ作業グループを設置し、日本原子力研究開発機構の核不拡散・核セキュリティ総合支援センターや核鑑識、国際保障措置、IAEA核セキュリティ勧告(INFCIRC/225 Rev.5)の敷衍等を含む9つの分野で協力し、注目すべき成果を達成している。

※National Nuclear Security Administration (米国エネルギー省所管施設の核セキュリティ管理を担当する部局)

**⑤US Nuclear Regulatory Commission (NRC) ワシントンDC (米国)**

アメリカ合衆国原子力規制委員会はアメリカ合衆国政府の独立機関の一つであり、合衆国内における原子力安全に関する監督業務(原子力規制)を担当する。

アメリカでは2016年1月現在99基、合計出力9,920万kWの実用発電用原子炉が運転中で、原子力発電は全発電電力量の約19%を占めている。

※以下の訪問先は調整中

**⑥Duke Energy社 McGuire Nuclear Power Plant ノースカロライナ州シャーロット (米国)**

ノースカロライナ州最大のNorman湖畔に立地する2基のPWR、合計出力2250MWが稼働中である。

**8. 募集人員：15名 (最少催行人数10名)**

※催行人数10名に満たない場合及び日程その他変更が生じた場合には、参加費に変更がありますことをあらかじめご了承下さい。

**9. 参加費：¥980,000 - (税別)**

※現地からご参加ご希望される場合には、総合事務局までお問い合わせ下さい。

**10. 通訳者：ベテラン適任者**

**11. 添乗員：添乗員は全行程同行いたします。**

**12. ホテル：一人部屋**

**13. 旅行主催：万達旅運株式会社ワンダートラベル**

**14. 総合事務局：株式会社アジア技術移転機構**

(〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F TEL: 03-6229-1950)

**15. 申込方法：添付申込書に必要事項記入の上、2017年10月10日(火)までにFAX (03-6229-1940)**

又はE-mail (gyomu1@jef-site.or.jp)にてお申込み下さい。申込み受付後、旅行主催である万達旅運株式会社ワンダートラベル)より手続きに関するご連絡をさせていただきます。

※お申込みについて、稟議の都合上、締切日を過ぎる場合や参加者のご変更がございます場合には、お手数ですが日本技術者連盟までお問い合わせ下さい。

※打合せ会の日程につきましては、改めてご案内申し上げます。

**16. 代金支払：総合事務局 株式会社アジア技術移転機構より請求書をご送付申し上げます。**



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F

TEL : 03-6229-1946 FAX : 03-6229-1940

E-mail : gyomu1@jef-site.or.jp

URL : http://www.jef-site.or.jp

URL : www.wkx21c.org

# 米国・カナダにおける原子力発電所のサイバー及び核セキュリティ調査団

※交通手段その他、都合により変更する場合がございますので、予めご了承下さい。飛行機はエコノミークラスを利用します。

日 程 表 2017年11月8日(水)～11月16日(木) 9日間

日次	月・日・曜	都市名	交通機関	現地時間	スケジュール	食事
1	11/08 (水)	東京(NRT)発 ワシントン(IAD)着 ワシントン(IAD)発 オタワ(YOW)着	UA-804  UA-6308  専用車	16:55 15:20 17:05 18:36	ユナイテッド航空直行便にてワシントンDC乗継オタワへ   ホテルへ   オタワ泊	
2	11/09 (木)	オタワ滞在  オタワ(YOW)発 トロント(YYZ)着	専用車  AG-457	午前  15:00 16:03	GNSC(CANADIAN NUCLEAR SAFETY COMMISSION) カナダ原子力安全委員会 訪問  エアーカナダにてトロントへ移動	トロント泊
3	11/10 (金)	トロント DARLINGTON トロント	専用車	終日	DARLINGTON原子力発電所 訪問	トロント泊
4	11/11 (土)	トロント滞在  トロント(YYZ)発 ワシントンDC(IAD)着	UA-6197	午前 14:50 16:14	自由研修  ワシントンDCへ移動	ワシントンDC泊
5	11/12 (日)	ワシントンDC滞在		終日	自由研修	ワシントンDC泊
6	11/13 (月)	ワシントンDC滞在	専用車	終日	NEI 訪問  NNSA (National Nuclear Security Administration/ 国家核セキュリティ庁) 訪問	ワシントンDC泊
7	11/14 (火)	ワシントンDC滞在	専用車		NRC (US Nuclear Regulatory Commission/ 米国原子力規制委員会) 訪問	ワシントンDC泊
8	11/15 (水)	ワシントン(IAD)発	専用車 UA-803	9:30 12:30	空港へ  ユナイテッド航空直行便にて帰国	
9	11/16 (木)	成田着		16:45		

### 参加費に含まれるもの

#### I) 旅行上の諸費用

- ・ 団体エコノミークラス航空運賃
- ・ 燃油特別付加運賃、空港税等
- ・ ホテル宿泊費(シングルルーム、税・サービス料含む)、一部食事代(日程記載分(機内食含む)、飲み物代は別)
- ・ 現地陸上交通費(空港・ホテル・視察先への専用バス代、ガイド代、列車代、チップ代等)
- ・ 団長、添乗員、通訳(一部同行)費用

#### II) 現地諸機関折衝及び手配料

- ・ 現地手配費用
- ・ 打合せ会/現地配布資料代 他
- ・ 現地事前打合せ出張諸費用

#### III) 企画・運營業務費

- ・ 企画運營業務費

### その他

- ・ 参加費は、2017年8月21日現在の運賃及び15名以上の参加に準拠したものです。ご出発前に参加人員に変更のあった場合には、参加費用が変更になる場合もございますので予め、ご了承下さい。
- ・ 尚、お申込み後、諸般の事情でご参加をお取り消しされる場合につきましては、運營業務費、共通経費等は別途申し受けま  
すので予めご了承下さい。

### 参加費に含まれないもの

- ・ 渡航手続き諸費用(旅券取得費用、渡航手続き取扱い料金等)
- ・ 個人的経費(ホテルにおける電話代、クリーニング代、チップ等)
- ・ 集合時及び解散後の交通費
- ・ 超過手荷物料金(エコノミークラスは20kg以上)
- ・ 任意の海外旅行傷害保険
- ・ 障害・疾病に関する医療費

### 取り消し料金

#### ◎ 旅行上の諸費用(航空運賃、ホテル宿泊費、現地地上交通費等)

- ・ 実施日から起算し、さかのぼって30日前以降3日前まで : 費用の20%
- ・ 実施日から起算し、さかのぼって2日前以降1日前まで : 費用の50%
- ・ **実施日当日の取り消しは、全額申し受けます。**

#### ◎ 諸般の事情でご参加をお取り消しされる場合につきましては、

**企画・運營業務費、共通経費等は別途申し受けま**  
**すので予めご了承下さい。** 詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

## 一般社団法人日本技術者連盟 役員構成

<b>会長</b>	星野 克美	一般社団法人日本プライバシー認証機構 会長/ 多摩大学 名誉教授
<b>顧問</b>	斎藤 信男 内藤 香	慶應義塾大学 名誉教授 工学博士 公益財団法人核物質管理センター 前理事長/ 原子力規制委員会 核セキュリティに関する検討会 委員
<b>理事</b>	井戸田 勲 梶原 豊 浮舟 邦彦 森 和義	一般社団法人日本技術者連盟 専務理事 高千穂大学 名誉教授 経営学博士 学校法人滋慶学園 総長 Ph.D. 有限会社森テクノマネジメント 代表取締役 技術士(電気・電子部門、経営工学部門)
<b>監事</b>	寺村 康佑	株式会社サイバープロ 取締役

## 一般社団法人日本技術者連盟 委員会 委員構成

### 『国際原子力発電技術移転機構』委員会

<b>委員長</b>	佐々木 宜彦	元一般財団法人発電設備技術検査協会 理事長
<b>顧問</b>	野々内 隆 荒井 利治	元一般財団法人経済産業調査会 理事長 元一般社団法人日本原子力学会 シニアネットワーク 副会長
<b>委員</b>	宅間 正夫 池本 一郎	元一般社団法人日本原子力学会 シニアネットワーク 会長 一般財団法人電力中央研究所 特別顧問 博士(エネルギー科学)
	小川 順子	東京都市大学准教授/女性研究者支援室長 WIN-Japan 会長
	金氏 顯	前一般社団法人日本原子力学会 シニアネットワーク 代表幹事
	河原 暲	元一般社団法人日本原子力学会 会長
	佐川 渉	前一般社団法人日本技術士会 理事 技術士 工学博士
	関村 直人	東京大学大学院 工学系研究科 原子力国際専攻 教授 工学博士
	多田 伸雄	一般社団法人日本電機工業会 原子力部長
	尾野 昌之	電気事業連合会 原子力部長
	新田 隆司	元 日本原子力発電株式会社 常務取締役
	藤井 靖彦	東京工業大学名誉教授 工学博士
	宮野 廣	特定非営利活動法人日本保全学会 特別顧問 法政大学 客員教授 工学博士
	諸葛 宗男	科学技術コンシェルジュ/NPO法人パブリック・アウトリーチ (PONPO)/ 元 東京大学公共政策大学院 特任教授

### 『国際原子力発電機器・部品コンソーシアム』委員会

<b>委員長</b>	篤見 禎彦	元関西電力株式会社 代表取締役副社長 元日本原子力発電株式会社 代表取締役社長
<b>委員</b>	松井 一秋	一般財団法人エネルギー総合工学研究所 研究顧問 主席研究員
	尾本 彰	東京工業大学 特任教授 工学博士
	諸葛 宗男	科学技術コンシェルジュ NPO法人パブリック・アウトリーチ(PONPO) 上席研究員
	内藤 香	元東京大学公共政策大学院 特任教授 元公益財団法人核物質管理センター理事長 原子力規制委員会 核セキュリティに関する検討会 委員
<b>顧問</b>	佐々木 宜彦	一般社団法人日本技術者連盟 国際原子力発電技術移転機構 委員長
	野々内 隆	元通商産業省原子力安全・保安院 院長 元通商産業省資源エネルギー庁 長官
	宮野 廣	元一般財団法人経済産業調査会 理事長 NPO法人日本保全学会 特別顧問
	榎本 聡明 秋元 勇巳	法政大学 客員教授 工学博士 元東京電力株式会社 代表取締役副社長 工学博士 元一般財団法人日本原子力文化財団 理事長 理学博士
	ワザンバー 窪田 秀雄	日本テピア株式会社 テピア総合研究所 主席研究員

**主催** : 一般社団法人日本技術者連盟 (Japan Engineers Federation (JEF))  
**総合事務局** : 株式会社アジア技術移転機構 (Asia Technology Transfer Organization, Inc. (ATTO))  
 〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F  
 TEL : 03-6229-1946 / 03-6229-1950


※ お申込みは別紙に必要事項をご記入の上、事務局までFAX(03-6229-1940)又はE-mail : gyomu1@jef-site.or.jpでお送り下さい。

『米国・カナダにおける原子力発電所のサイバー及び核セキュリティ調査団』  
参加申込書

一般社団法人 日本技術者連盟（JEF）行 FAX 03-6229-1940

※該当欄にチェックして下さい

 訪問先に持参する資料 有（内容： ） 無

フリガナ				 <p>メンバーリスト作成のため 顔写真をご提出ください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●4cm×3cm</li> <li>●脱帽・正面・背景無地</li> <li>●パスポート顔写真の スキャンコピーでも可</li> </ul>		
会社名・団体名						
英文名						
所属名/役職名						
フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
参加者氏名		学位				
パスポート記載名 (ローマ字)		携帯電話番号				
E-mail						
勤務先	〒	ご住所				
		電話番号	FAX番号			
ご自宅	〒	ご住所				
		電話番号				
フリガナ						
担当責任者名				印		
所属名/役職名						
電話番号/E-mail						
旅券（パスポート）について：今回の旅行に必要な旅券をお持ちですか。（日本帰国日までの残存が必要）						
① はい	<input type="checkbox"/>	旅券番号：		有効期限：西暦	年	月 日
② いいえ	<input type="checkbox"/>	現在申請中	<input type="checkbox"/>	旅券の作成代行を依頼する。（有料）	<input type="checkbox"/>	自分で申請・取得する
喫煙の習慣	有・無		マイレージをお持ちの方は番号を記載して下さい			
通信欄 (ご質問・ご希望 等お書き下さい)						

## 個人情報保護方針

旅行申込書にご記入いただく、氏名、年齢、生年月日、電話番号、メールアドレス、住所、勤務先等の情報は「個人情報」に該当しますので、企画主催・企画実施・取扱旅行社・総合事務局は以下に掲げる個人情報の取扱いに関する基本方針及び個人情報に関して適用される法令を遵守して、お客様に関する個人情報の適正な管理・利用と保護に万全を尽くします。

## 1.個人情報保護利用の目的

お客様がお申し込みになられた運送、宿泊その他の旅行に関するサービス(以下「旅行サービス」といいます)を手配するために必要な範囲で情報を利用いたします。また、旅行サービス提供機関に対し、お客様の氏名、パスポート番号及び現地滞在先等をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供します。

## 2.個人情報の開示・提供

下記の場合を除き、お客様からお預かりした個人情報を第三者に開示・提供いたしません。

## ア.ご本人の同意がある場合

イ.旅行サービス提供機関や販売店の手配業務委託先に、旅行サービス手配に必要な最小限度の情報を開示・提供する場合。

ウ.法的な命令等により個人情報の開示・提供が求められた場合。

3.個人情報に関するご質問、又はご意見は、総合事務局にてお受けいたします。

## 企画主催：一般社団法人日本技術者連盟

<http://www.jef-site.or.jp> / <http://www.wkx21c.org> / E-mail : [gyomu1@jef-site.or.jp](mailto:gyomu1@jef-site.or.jp)

## 総合事務局：株式会社アジア技術移転機構

〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F

TEL : 03-6229-1950 FAX : 03-6229-1940

旅行主催：万達旅運株式会社 ワンダートラベル (担当：梶山 満)

TEL : 03-5157-2207 FAX : 03-5157-2208